

第78回企画展
「鳥・酉・鶏・とり」

特別天然記念物
土佐のオナガドリ



酉 鳥 鶏 とり

鷹狩りに利用されるハヤブサ



ベトナム原産の
ニワトリの品種ドンタオ



酉年はトリで楽しむ

2017
7.15 sat. ▶ 11.26 sun.

我孫子市鳥の博物館

【共催】公益財団法人 山階鳥類研究所

【協力】家畜資源研究会、株式会社海洋堂、桑折道済（千葉大学）、JSAC、
東京大学総合研究博物館、東京農業大学農学部畜産学科家畜繁殖学研究室

【開館時間】午前9時30分～午後4時30分 【休館日】毎週月曜日（祝日の場合、翌平日）

【入館料】一般 300円 大学・高校生 200円 70歳以上、中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方（含付き添い1名）は無料 20名以上の団体は入館料2割引

【問い合わせ】千葉県我孫子市高野山234-3 ☎04-7185-2212

博物学者ジョン・グールドの

鳥類図譜原本 オウギハチドリ



鳥

人と鳥が出会ってから現在に至るまで、どのような関係が続いてきたのでしょうか。狩猟道具等の展示を通して野生の鳥との様々な関わりについて紹介します。



手賀沼で行われていたカモ類の流しもち縄猟



川崎市稲毛神社の十二支の「酉」レリーフ

十二支の酉はどうして鶏と漢字が違うのでしょうか？酉を含む十二支にまつわる小話など、知っているようで実はあまり知られていない「酉」について紹介します。

酉

2017年、酉年にちなみ、これまで人と鳥がどのような関わりを持ってきたのか、鳥に対する様々な「視点」をテーマに展示を行います。ニワトリの多様な品種の標本や、鳥が描かれた図譜などを通して、野生動物としての「鳥」、暦としての「酉」、家禽としての「鶏」、芸術の対象としての「とり」の4つのコーナーに分けて紹介します。



インドネシア原産のニワトリの品種アヤムセマニ

多くの方が鳥に魅了され、鳥をモチーフとした作品を作り出してきました。その中には鳥の形態や色彩、そして生態を記録する目的で描かれた作品もあります。絵などの美術作品を通じて、鳥の捉え方を紹介します。

とり



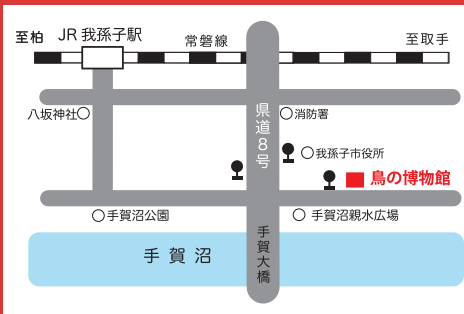
伊藤若冲「動植綵絵 南天雄鶏図」模型 (株式会社海洋堂 制作)



ジョン・グールド『鳥類図譜』原本 オジロエメラルドハチドリ

鶏

私たちの生活に必要不可欠な鳥の一つである鶏。どのような過程で鶏は現在の姿になったのでしょうか。鶏の起源や品種の多様性について紹介します。



●鳥の博物館へのアクセス

【公共交通機関】

JR常磐線我孫子駅南口から市役所経由のバスで「市役所」下車、徒歩5分(土日・祝日は博物館行きバスあり)*無料駐車場50台あり

【問い合わせ】

千葉県我孫子市高野山234-3
電話04-7185-2212



企画展記念スタンプをおしてね!